

# MARY QUANT

## マリー・クワント展

### ★10月18日はミニスカートの日★

丈も時代も変えたミニの女王、マリー・クワントの全貌に迫る「マリー・クワント展」。

音声ガイドにピーター・バラカンと梅原裕一郎が決定！

グッズセット前売券好評販売中

Bunkamura ザ・ミュージアム（東京都渋谷区道玄坂 2-24-1 B1F）にて「マリー・クワント展」を2022年11月26日(土)より2023年1月29日(日)まで開催いたします。

イギリスで最も親しまれるファッションデザイナーの一人、マリー・クワント。2022年に92歳となる彼女の軌跡を紹介する本展では、ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館（V&A）より来日する約100点の衣服を中心に、小物や写真資料、映像などで、1955年～75年にかけてのクワントのデザイナーとしての業績と、時代を切り開いた起業家としての歩みをたどります。

### ❖10月18日はミニスカートの日！

10月18日は「ミニスカートの日」。1967年10月18日に女優でモデルのツイッギーが来日。ミニスカートを魅力的にはきこなしてメディアを席巻し、日本国内に一大ミニスカートブームを巻き起こしたことにちなんでいます。

マリー・クワントは、西洋の伝統的な価値観とは異なった若々しく革新的なファッションを世に送り出し、ミニスカートやタイツなど、今日当たり前になっているアイテムを広く浸透させました。ツイッギーも、当時クワントの衣服のモデルを務めています。

本展ではクワントがデザインした衣服を多数展示しながら、ミニスカートの丈やデザインの変遷から、時代背景までもたどります。



《ベストとショートパンツのアンサンブルを着るツイッギー》  
1966年 © Photograph Terence Donovan, courtesy Terence Donovan Archive. The Sunday Times, 23 October 1966



《マリー・クワントのカンゴール製ベレー帽の広告》1967年  
Image courtesy of The Advertising Archives

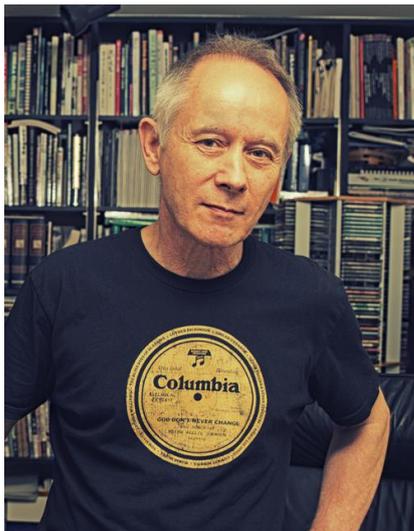
## ❖本展音声ガイドにピーター・バラカンと梅原裕一郎が決定！

本展音声ガイドに、ロンドン出身のブロードキャスター、ピーター・バラカンが登場。ファッションと音楽とアートが世界を席卷したスウィング・ロンドンを体感した経験者として、マリー・クワントが駆け抜けた時代を、当時の音楽とカルチャーを通して語ります。

そして人気声優の梅原裕一郎も出演！展示の見どころをわかりやすく解説します。

ピーター・バラカンが選ぶ 50' s、60' s 音楽をご紹介します音声ガイドならではのコンテンツで、展覧会をさらに深く楽しめます。

[貸出料金：650 円（税込）]



### ○ピーター・バラカン

1951 年ロンドン生まれ。ロンドン大学日本語学科を卒業後、1974 年に音楽出版社の著作権業務に就くため来日。

現在フリーのブロードキャスターとして活動、「バラカン・ビート」（インターFM）などを担当。



### ○梅原裕一郎

静岡県出身。主な出演作は、ジョジョの奇妙な冒険 ストーンオーシャン（ウェザー・リポート）、クールDJ男子（三間貴之）、悪役令嬢なのでラスボスを飼ってみました（クロード・ジャンヌ・エルメリア）等多数。

## ❖【数量限定】グッズセット前売券好評販売中！

**グッズセット前売券 …価格：2,300 円（税込）**

本展オリジナルグッズの紅茶缶と前売券がセットになった、お得なセット券を数量限定で販売中です。60 年代にマリー・クワントから発売されたメイクアップ用クレヨンが入った黄色い缶をイメージしたパッケージに、イギリスらしい濃くて美味しい紅茶のティーバッグを入れました。

**内容：**前売券（一般）1 枚 + 紅茶缶 1 個

**販売期間：**10/1（土）～11/25（金）

**取扱プレイガイド：**ローソンチケット

（WEB）<https://l-tike.com/maryquant/>

（店頭）ローソン、ミニストップ 店内 Loppi Lコード：31884



※前売一般券のみの取扱い。

※グッズは展覧会会期中、展覧会特設グッズ売場でも取り扱い予定です。

※グッズセット券は数量限定販売です。

※詳細はプレイガイド HP をご確認ください。

※商品は会期中に限り、Bunkamura ザ・ミュージアム展示室内にごじます展覧会特設グッズ売場にてお引き換えします。

## 【開催概要】

会期 2022年11月26日(土)～2023年1月29日(日)  
会場 Bunkamura ザ・ミュージアム  
住所 東京都渋谷区道玄坂 2-24-1 B1F  
時間 10:00～18:00 (最終入館時間 17:30)  
毎週金・土曜日は 21:00 まで (入館は 20:30 まで)  
※状況により、会期・開館時間等が変更となる可能性があります。  
休館日 12月6日(火)、1月1日(日・祝)  
観覧料 一般 1,700円(1,500円)  
大学・高校生 1,000円(800円)  
中学・小学生 700円(500円)

※( )内は前売料金

※学生券をお求めの場合は、学生証のご提示をお願いいたします。

(小学生は除く)

※障がい者手帳のご提示でご本人様とお付添いの方1名様は半額となります。

(一般850円、大学・高校生500円、中学・小学生350円)

当日窓口にてご購入ください。

※未就学児は入館無料。※チケット販売情報詳細は Bunkamura HP にてご確認ください

※本展は会期中すべての日程で【オンラインによる事前予約】が可能です。

ご予約なしでもご入場いただけますが、混雑時にはお待ちいただく場合がございます。

予約方法等の詳細は展覧会 HP にてご確認ください。

TEL 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

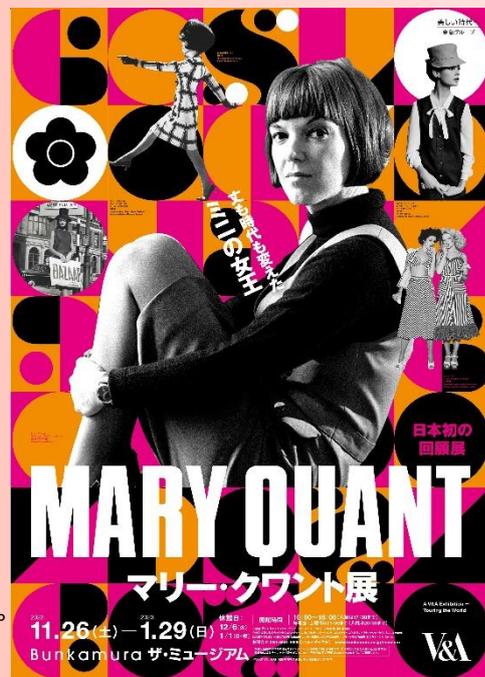
URL 【マリー・クワント展 | 公式サイト】

[https://www.bunkamura.co.jp/museum/exhibition/22\\_maryquant/](https://www.bunkamura.co.jp/museum/exhibition/22_maryquant/)

主催 Bunkamura、ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館、朝日新聞社

特別協賛 株式会社クラブコスメチックス、株式会社 マリークワント コスメチックス

後援 プリティッシュ・カウンシル、J-WAVE



## 報道関係お問合せ先

マリー・クワント展広報事務局(株式会社OHANA内)

担当 : 妹尾、細川 E-mail: mq@ohanapr.co.jp

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-6 リそな九段ビル5F

TEL:03-6869-7881 FAX:03-6869-7801